

2016年(平成28年)9月13日(火曜日)

グ法
スス
アイ
管内
洗浄

自治体担当者、理解深める

東亜グラウト工業が説明会

東亜グラウト工業は上下水道管を洗浄するため、アイスピック管内洗浄工法技術説明会を愛知県豊橋市の同社豊橋営業所内で開いた。周辺自治体の

上下水道担当者ら47人が参加し、真剣な様子で説明を聞いていた。

参加者は同工法について担当者から説明を受けた後、付近の施工現場を



特殊シャーパーベットの触る参加者

見学。参加者は同工法で使用される特殊アイスシャーパーベットの触ったり、なめたりして体に害がないことを体感した。現場では熱心に質問する参加者もいて、上下水道管メンテナンス技術に対する関心の高さを伺わせた。

同工法は、FPD(氷点降下剤)を添加した水で特殊シャーパーベットの(SIS)を作りそれを上下水道管に流して付着物除去を行う。SISは水の割合が大きいので、管内面の汚れを擦り取る能力に優れ、また管内に堆積する砂や石など不純物をシャーパーベット内に包み込んで運び、管外に排出することができる。使用できるのは、径50mm以上500mm以下で2mm以下の圧力管路。SISは管内で詰まることがないだけでなく環境負荷が少なく、短期間に施工できるため経済的にも優れる。今回の現場見学会でも、現場の施工数量径100mm×400mmの施工を約1時間足らずで完了した。全国で既に約70件の施工例がある。